



湖南省の医療を問う！

無所属の会 市民の力 ● 森 すなお 議員

問 中核病院としての役割を担う公立甲賀病院は平成31年4月から地方独立行政法人化をめざしていますが、湖南省への影響は。

答 公立病院として不採算部門の切り捨てはしません。経営の自由度が増し、より健全経営に努めることから医療の質やサービスの向上をめざします。

問 労衛センターの医師が退職とのことですがその後の対応は。

答 平成31年4月から新しい医師が決定しましたが、それまでの間は現状維持の予定です。

問 岩根診療所の医師が体調不良だと聞きましたが、診療不能となった場合の対応は。

答 適切に対処します。

問 適切とは、岩根診療所を継続していくということですか。

答 その通りです。



湖南労働衛生センター

身近な交通手段の実現を求む！

問 市民に必要な生活交通は。

答 まちづくり協議会が運営するデマンド型交通が公共交通の重要な役割を果たすと考えています。

問 そのデマンド型交通は有償、無償のどちらの運行ですか。

答 有償は難しいので無償を考えています。

問 無償運行に必要な車両などの経費負担は。

答 人件費以外は市の負担を考えています。

問 実施はいつから。

答 30年度中をめざしています。

庁舎建替を問う！！ 交通弱者対策・駐輪場の減額を！！



無会派 ● 大角 道雄 議員

庁舎建替の再検討を！

問 庁舎基本計画の駐車台数458台は緑地や災害時広場を考慮した考えでは、350台となり必要台数の想定は600台のため、250台不足し、立体駐車場だと約4億円の費用増が生じます。甲西文化ホール前駐車場不足分を合計すると450台不足。又65億の建設費用ですが、西庁舎関係や消防署施設・駐車場建物およびコスト増を入れると80億程度となる。市の考えは。

答 基本計画では必要台数は、526台で確保は458台で68台不足、甲西文化ホールは、主に土日利用されることから多いことから、平日は庁舎駐車スペースで確保を考え立体駐車場の必要性および公用車庫の整備方針にあわせて基本設計の段階において検討をします。

家から店舗病院等へ！

問 交通弱者対策の早期の実現を望んでおられます。他市で2台の乗り合いタクシーを家から店舗等を5年間運行し市民への実績が上がっている。市の取り組みは。

答 各地域のまちづくり協議会で地域独自のデマンド型交通を検討していただいています。出来ない場合は、乗り合いタクシーも選択技のひとつとして調査、研究を進めます。

駐輪場の大幅減額を！

問 駐輪場の学割等大幅減額を。鉄道利用促進、若者に住みよいまちに向けた市の考えは。

答 金額について利用者の意見を頂きながら、必要があれば整備センターと協議します。

